

「七飯町海外交流研修を経て」

町民代表 三上 隆広

今回町民代表ということで、姉妹都市のコンコード町に行かせていただきました。コンコード町とはアメリカのマサチューサッツ州にある町で人口約17000人、気候は北海道と似た感じで、アメリカ独立戦争の口火を切ったレキシントン・コンコードの戦いや「若草物語」を書いたルイーザ・メイ・オルコットなどで有名な町で歴史ある町です。

最初この話をいただいた時は、耳を疑いました。

まさか私がアメリカに行ってホームステイをするなんてと思いました。

初めての海外がホームステイ、しかも英会話もできない私は無理だと思いましたが、以前コンコードに行った人は「なんとかなるから」「行ったほうがいいよ」などの話を聞いているうちに「もしかしたら大丈夫かも」という根拠のない自信が湧き行くことに決めました。せっかく行くからにはこのチャンスを生かし少しでも色々なことを学び吸収しようと思いました。でも現実は甘くありませんでした。出発前の事前研修会のことです。最初はコンコードの文化や自然についてだったのですが、英語の勉強になった途端全然わからなくて学生の方たちに教えてもらってしまう、私の勉強不足を痛感したと同時に不安でいっぱいになりました。様々な不安を抱えたまま、とうとう出発の日が来ました。成田空港から約13時間の移動を経てボストンに到着。時差約-13時間。空港にはコンコードの方たちが「コンコードへ、ようこそ」と手作りの旗を持ってお出迎えしていただいたときは、びっくりしたと同時にとてもうれしかったです。それからバスで移動すること30分、とうとうコンコードへ到着。

すばらしい歓迎会をしていただき各ホームステイ先の家族と対面しました。自分のホームステイ先は、ジャックとナンシー夫妻でした。ほとんどの方は1家族に1名だったのですが私は高井さんと二人。しかも高井さんは英語も話せると聞いたときは、本当に心強く感じ、安心しました。もし1人だったと思うと・・・。

話を戻しますが、それから各ホームステイ先の家族と帰宅。一緒にきたみんなと別れ、とうとうホームステイの始まりです。緊張と疲れと不安ですぐに寝ることはできたのですが、夜中に目が覚め全然眠れない、寝たくても眠れないというのは、とても辛いものだわかりました。あとで聞いたら私と同じように眠れない人がたくさんいたみたいです。これが時差ボケみたいです。

コンコードの町並みは若干七飯の大沼に雰囲気がにていて、町中心部にはいろいろなお店や美術館、図書館などがありました。とても大きな家が多く築年数が経ってる家でも綺麗に手入れされてる印象を受けました。コンコードカーライル高校は自分たちでラジオ番組を作っていたり様々な取り組みをしていて、まるで大学みたいな感じを受けました。ミニットマン国立公園で独立戦争が始まったオールド・ノース橋、「若草物語」のルイーザ・メイ・オルコットの住んでいたオーチャードハウス、魔女狩りの町



で有名なセイラムやボストンにあるボストンレッドソックスの球場、ダックボートツアーなど様々なところを見学、体験させていただいたり、コンコードの方たちと交流もでき勉強になりました。今回、日程的に10月31日ハロウィーンを見ることができました。仮装したり家に飾り付けをしたり各家庭、個性的なものばかりでした。ハロウィーンパーティーにも参加させていただき、とても素晴らしいパーティーでした。アメリカのハロウィーンを実際に見られて感動しました。

長いようで短かったホームステイも終わり、コンコードカーライル高校でホストファミリーとの別れは、やさしく、親切にいただいた分、とてもさみしいものでした。バスに乗ってから私たちの姿が見えなくなるまでずっと手を振り続け、その姿を見ながら、ジャックには親切にもらったことや、ナンシーの料理がおいしかったこと、時には言葉がわからなくて困らせてしまったこと、コンコードの方たちとの様々な交流、パーティーなどとても貴重な体験、などあつという間に過ぎ去った1週間を思い出しながら別れを惜しんだことをつい昨日のここのように思い出します。ジャックとナンシーには、ありがとうの言葉だけでは、言い表せないくらい素晴らしい時間を過ごさせてもらったことを感謝しております。

今回の研修を経て、今まで経験したことのないことを学び、体験できたこ

とを今後の人生にきっと役立てれることでしょう。今後、七飯町とコンコード町が益々交流を深めていき、一人でも多くの方たちが、お互い行き来できるような友好関係になることを願っています。

さて最後になりますが、今回の研修でお世話になったジャックとナンシー、コンコードの方たち、今回研修に行かせていただいた七飯町には、とても感謝しております。ありがとうございました。一生忘れることのない、素晴らしい思い出です。



ホストファミリーの
ジャックとナンシーと